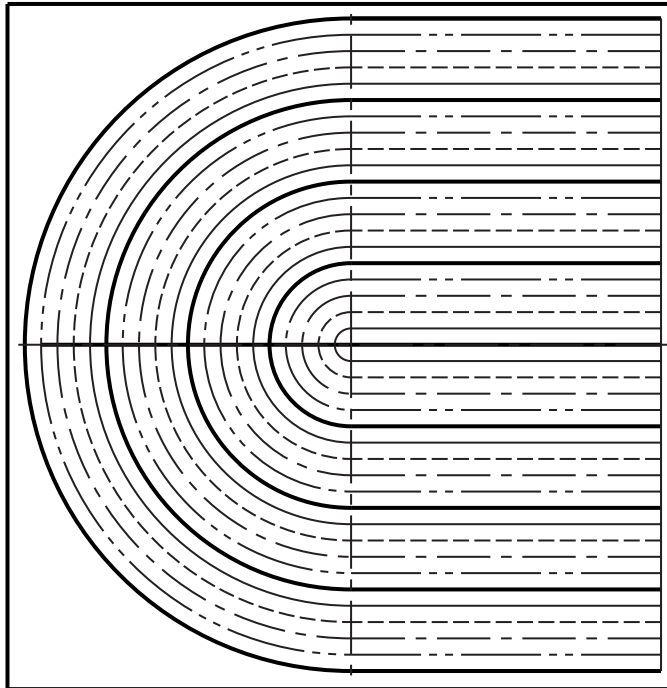


## 表面



学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

課題 : ドラフタを使って, 5種類(太い実線, 細い実線, 細い破線, 細い一点鎖線, 細い二点鎖線)の平行線を描きなさい。

\* ドラフタを使用する際には無理な力を加えて動かさないように注意すること。  
+ 線と線の間隔を5mmとする。

課題 : コンパスを使って, 5種類(太い実線, 細い実線, 細い破線, 細い一点鎖線, 細い二点鎖線)の平行線を描きなさい。

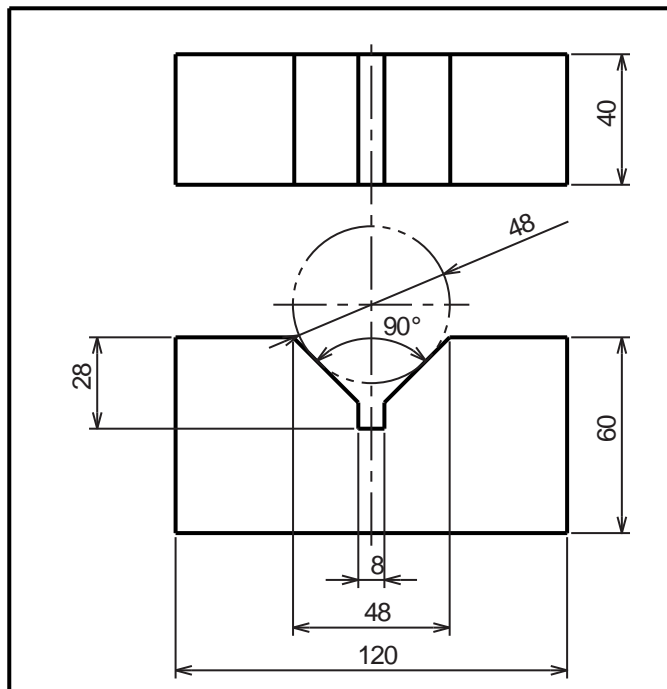
\*製図台に穴をあけないように, 補助機を使うこと。  
\*円弧と直線の継ぎ目をきれいに仕上げること。  
\*円弧と直線が同じ太さ, 同じ濃さの線になるように注意すること。  
\*コンパスで作図する線は薄くなりがちなので注意すること。

課題 : 用紙の裏面に, Vブロック(円柱材料の固定やけがきに使用する道具)を作図しなさい。その際, 線の種類が明確に区別できるように注意しなさい。

\* 実寸大で描くこと(単位はmm)。  
\* 寸法も記入すること(左図の位置)。

課題 : 文字や数字も製図の一部である。表裏両面の右下に, 文字の高さを12mm程度として, 学籍番号と氏名を明瞭に書きなさい。



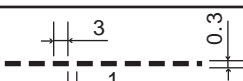
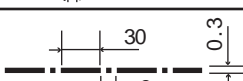
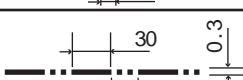
## 裏面



学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

課題 : 今回の講義でわかったこと, 感じたことなどを用紙の余白に記入してください。

線の種類	説明	用途	用途による名称
太い実線	 太さ0.7mmの連続した線	対象物の見える部分の形状を表す	外形線
細い実線	 太さ0.3mmの連続した線	寸法の記入, 引出, 記述の引出に用いる	寸法線, 寸法補助線, 引出線
細い破線	 短い線を並べた線	対象物の見えない部分の形状を表す	かくれ線
細い一点鎖線	 線と一つの点を並べた線	図形の中心や中心位置の軌跡を表す	中心線
細い二点鎖線	 線と二つの点を並べた線	隣接する部分や工具などを参考に表す	想像線